

塚原歴史民俗資料館

1 概要

熊本市塚原歴史民俗資料館は、館名のとおり史跡塚原古墳群に隣接しており、同史跡のガイダンス施設の役割も果たしている。

館内には、塚原古墳群からの出土資料をはじめ、城南町時代に収集された数万点にのぼる考古・歴史・民俗分野の資料を収蔵展示している。

主な展示物には、重要文化財の台付舟形土器、県指定重要文化財の千々屋寺の馬頭観音立像や国指定史跡阿高・黒橋貝塚、御領貝塚出土の資料、県内最古の旧石器（沈目遺跡）、貴重な弥生時代の青銅器（新御堂遺跡）、県内最古の寺院跡陳内廃寺の出土瓦等がある。また、考古学史を語るうえで重要な小林久雄氏収集の資料（通称小林コレクション）を収蔵展示している。

＜熊本市塚原歴史民俗資料館のあゆみ＞

昭和 49 年 12 月 日本道路公団・文化庁・熊本県・城南町の四者協定により資料館建設の方針決定。

昭和 51 年 12 月 塚原古墳群国指定史跡となる。

昭和 54 年 3 月 『塚原古墳群管理計画書』により、資料館に係る基本計画を策定。

昭和 56 年 4 月 城南町歴史民俗資料館建設準備委員会発足。

昭和 56 年 7 月 建設予定地発掘調査。

昭和 57 年 9 月 城南町歴史民俗資料館の建設に着工。

昭和 58 年 3 月 城南町歴史民俗資料館が竣工。

昭和 58 年 11 月 城南町歴史民俗資料館が開館。

平成 2 年 資料館敷地内に古代祭再現石人像群設置。

平成 3 年 資料館敷地内に竪穴住居・高床倉庫築造。

平成 22 年 3 月 合併により、熊本市塚原歴史民俗資料館と改名。

平成 28 年 4 月 平成 28 年熊本地震の影響を受けて一時休館。
（平成 29 年 7 月再開）

令和 5 年 11 月 開館 40 周年



資料館全景



考古展示室

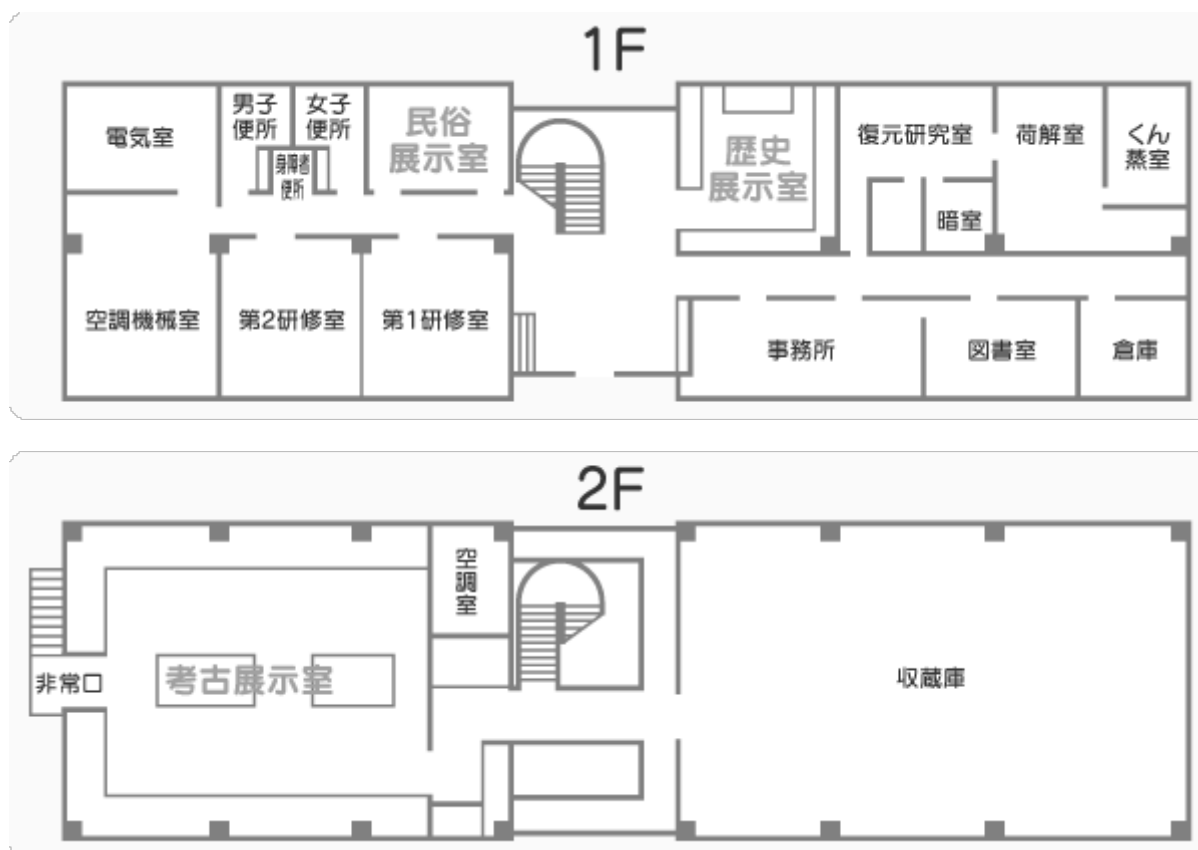


歴史展示室



民俗展示室

塚原歴史民俗資料館概要図



<熊本市塚原歴史民俗資料館施設面積>

敷地面積	7,301 m ²	延床面積	1,387 m ²
建築面積	890 m ²	展示室面積	351 m ²
考古展示室	280 m ²	事務室	43 m ²
歴史展示室	43 m ²	倉庫	14 m ²
民俗展示室	28 m ²	荷解室	21 m ²
収蔵庫	306 m ²	機械電気室	87 m ²
研修室	87 m ²	ロビー	87 m ²
図書室	28 m ²	便所	28 m ²
復元研修室	43 m ²	その他	275 m ²
燻蒸室	17 m ²		
●構造 鉄筋コンクリート2階建て ●事業費 324,718 千円 ※復元研究室には、器具室・暗室を含む。			

2 学芸活動

1 資料の収集・保存・利用

(1) 資料の利用

資料特別利用

6/23	隈庄国民学校校舎写真	1 点
	玉名市立博物館ころろピア	
6/26	沈目遺跡出土旧石器	12 点
	個人	
7/23	小林コレクション/阿高式土器	20 点
	個人	
7/24	宮地遺跡群出土土器	7 点
	個人	
9/2	宮地遺跡群出土環状石斧	1 点
	個人	

2 展示

企画展

(ア)「第 59 回肥後しゃくやく展 in 塚原」

期 間 4 月 29 日 (火・祝)

会 場 塚原歴史民俗資料館研修室

入場者 26 名 (開館日数 1 日)

内 容 肥後六花のなかで最も古い歴史をもつ
肥後芍薬を切り花で展示した。



(イ)「第 3 回世界の昆虫展 in 塚原」

期 間 8 月 13 日 (水) ~ 8 月 16 日 (土)

会 場 塚原歴史民俗資料館研修室

入場者 398 人 (開館日数 4 日)

内 容 熊本博物館が所蔵する世界の昆虫標本

の展示と合わせて、三宅貴広氏所有の
生体展示を行った。

3 教育普及

(1) 講座・教室

ア 古文書講座

月 1 回、第 3 日曜日に開催している通年講座。
5 月から 2 月に毎月開催。前年度に引き続き、九
州大学学術研究者の花岡 興史氏に「史料に見る
天草・島原の乱」というテーマで講義をしていた
だいた。

5/18 石谷貞清・戸田氏鋏・松平信綱書状 32 人

6/15 石谷貞清・戸田氏鋏・松平信綱書状 31 人

7/20 細川忠利書状 32 人

8/17 細川忠興自筆書状 29 人

9/21 戸田氏鋏自筆書状、松平信綱・榊原職
直書状 36 人

10/19 戸田氏鋏自筆書状、松平信綱・榊原職
直書状 33 人

11/16 肥後国加藤家の改易にみる幕藩関係 28 人

12/21 細川忠利・酒井忠勝書状 28 人

1/18 細川忠利書状 31 人

2/15 細川忠利書状 30 人



イ 考古学講座

月 1 回、第 1 日曜日に開催している通年講座。
5 月から 2 月に毎月開催。当館職員、近隣町村職

員が講師となり、各回テーマを設定して講義を行った。

5/11	考古学を学ぶにあたって	22 人
6/1	発掘調査について	23 人
7/6	人と道具の歴史	
	～石器のはなし～	25 人
8/3	人と道具の歴史	
	～石器のはなし その2～	25 人
9/7	人と道具の歴史	
	～土器のはなし～	24 人
10/5	文化財保護の現状	25 人
11/2	肥後国の古代寺院について	25 人
12/7	元寇と竹崎季長	21 人
1/11	講座をふりかえって	22 人
2/1	益城町における文化財と地震・火山	24 人



ウ 編布づくり教室

ワークショップ型体験教室。縄文時代から編まれている編布編みの手法で、コースターを作成した。

実施日 4月13日(日) 参加者 14人



エ 網代編体験教室

ワークショップ型体験教室。縄文時代の遺跡から出土する網籠や土器の圧痕に残る編み方で、コースターを制作した。

実施日 6月8日(日) 参加者 10人



オ 藍染体験教室～藍の色は愛の色～

ワークショップ型体験教室。持参した布に、タデ藍の乾燥葉を使った絞り染めを行った。

実施日 6月29日(日) 参加者 22人



カ 石器づくり教室

ワークショップ型体験教室。出土した資料を参考に、柔らかい石を材料にして参加者独自の石器づくりを行った。

実施日 7月27日(日) 参加者 19人



キ 勾玉づくり教室

ワークショップ型体験教室。蠟石を材料にして
参加者が勾玉を作り、色付けまで行った。

実施日 9月14日(日) 参加者 19人



キ 熊本市教育相談室フレンドリー

火起こし

実施日 10月10日(金) 参加者 12人

ク 熊本市立飽田東小学校

勾玉づくり、資料館・古墳公園見学

実施日 2月25日(水) 参加者 97人

ケ 天明水の会

資料館・古墳公園見学

実施日 2月25日(水) 参加者 49人

(2) その他の活動

ア くまもと清陵高等学校

火起こし

実施日 5月29日(木) 参加者 27人

イ 美里町福祉協議会

勾玉づくり

実施日 6月22日(日) 参加者 24人

ウ 城南児童館・公民館・図書館

勾玉づくり

実施日 7月5日(土) 参加者 32人

エ なぎさこども園

勾玉づくり

実施日 7月8日(火) 参加者 23人

オ 宇土市緑川公民館

火起こし、資料館見学

実施日 7月26日(土) 参加者 20人

カ 城南まちづくりセンター

藍染め体験、資料館見学

実施日 8月31日(日) 参加者 20人

(3) 職場体験・ナイストライ

9月3日～9月5日の3日間、熊本市立下益城城南中学の2年生4人がナイストライ事業として、当館の業務を体験した。

令和7（2025）年度 熊本市塚原歴史民俗資料館入館者数

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
一般	大人	88	158	96	117	222	117	104	127	70	167	121	140	1,527
	小人	5	7	11	16	42	7	16	4	5	3	6	5	127
団体	大人	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	13	33
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
計		93	165	107	133	284	124	120	131	75	170	127	166	1,695

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
免除	大人	97	100	75	93	152	102	91	93	80	152	131	169	1,335
	幼児	15	12	3	26	81	4	27	8	5	4	5	7	197
	小中学生	31	53	58	39	172	66	17	35	52	42	171	249	985
計		143	165	136	158	405	172	135	136	137	198	307	425	2,517

合 計		236	330	243	291	689	296	255	267	212	368	434	591	4,212
-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------